

長生苑ネットワーク

食中毒に「注意！」

食中毒が増える時期になりました。
食中毒と聞いた時、レストランや旅館などの飲食店での食事が原因と思われるがちですが、毎日食べている家庭の食事でも発生していますし、発生する危険が多く潜んでいます。



というのは、食中毒は食中毒菌や食中毒菌が産生した毒素、ウイルスなどに汚染された食品を食べることにより起きるからです。

主に急性の胃腸炎（下痢、腹痛、嘔吐など）を起しますが、発熱や倦怠感など

の風邪のような症状を起こすこともあります。

そして、原因となる食品は、腐敗と違い、味にも臭いにも変化がなく、食べても異常に気付かないのが特徴です。

食中毒を予防するためには、食中毒の原因を「つけない」「増やさない」「やっつける」の予防三原則が大切です。

「つけない」ためには、手や調理器具をよく洗う。

「増やさない」ためには低温で保存する。

「やっつける」ためには加熱処理を十分にします。

毎日の調理時にぜひ心がけてください。

看護 三浦 雅子



施設長就任挨拶

この度、四月一日より施設長に就任しました西川元庸（もとのぶ）です。



昨年の東日本大震災は多くの被害をもたらしました。また、それに伴う原発事故は未だ収束しておりません。今後も社会全体で協力して節電対策をすすめていく必要があります。

改めて被災された方々の早期復興をお祈り申し上げます。また、高齢者福祉を取り巻く環境はますます厳しいものとなっております。

看護職員・ボランティア募集について

長生苑では、高齢者の医療ケアを担っていただける看護職員を募集しております。

募集要項など詳しくは門真職業安定所求人要綱、または左記ホームページの求人案内をご覧ください。

また、ご経験・ご趣味などを活かして入所者様とのレクリエーションや行事、イベントなどでボランティア活動を行っていただける方も随時募集しております。

もし興味をお持ちの方、それぞれ詳しい説明をお聞きになりたい場合はぜひご連絡をお願い致します。

担当者 事務長 宮田

入所・短期入所・通所利用状況について

ただいま入所・短期入所・通所の各サービスおきまして、比較的スムーズにご案内できる状態となっております。

その機会がございましたらぜひ以下の担当者までお気軽にお問い合わせ願います。

入所・短期入所担当

支援相談員 岡崎・斉藤

通所リハビリテーション担当

デイケア 住岡・大西



編集後記 暑い夏がやってきました。当施設でも照明を減らしたり空調設定温度を高めにし、こまめに切るなどの節電対策を進めています。熱中症にも気を付けて乗り切りましょう。(M)

発行 医療法人西浦会

介護老人保健施設 長生苑

Tel 06・6908・7770

ホームページアドレス
<http://nishiurakai.jp/cyoseien/>

「阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター」研修

七月十一日（水）、リスクマネジメント委員会のメンバー全員で、神戸にある「人と防災未来センター」を訪れました。

この研修は委員会活動の一環として、施設として防災対策についてのこの構築を学ぶため、実施しました。

五階立てのモダンな建物にまず驚きました。外国からの見学の方も多数来館されていました。

四階の震災体験フロア、三階震災の記憶フロア、二階防災・減災体験フロアと順次見学しました。最後に東日本大震災に学ぶ、3Dドキュメンタリー「東日本大震災津波の傷跡」の上映を観て全ての工程を終了しました。



館内の様子



防災センター前にて

1人のメンバーの欠席もなく全員で行けた事が職場での部署間のコミュニケーションを図る上に価値がある活動でした。

リスクマネジメント委員会 委員長 宮田 潔

